

うずまこーて中条！ まちづくりシンポジウム

平成21年11月22日（日）に桂会館で中条まちづくりシンポジウムが開催されました。約70人の方々が参加くださり、講演、パネルディスカッション、そして太鼓あり寸劇ありと楽しい半日を過ごしなが、中条の夢と未来をいっしょに描きました。

これからもみんなで中条の夢を語り合い、実現に向かって縄文の渦のようにみんなで未来へ渦巻きましょう！



歌と踊り「AINU PRIDE ～私の生きる道～」

酒井美直さんは「AINU REBELS」(アイヌレブルス)の代表として活躍され、縄文を源に持ち自然との深いつながりの中で生きるアイヌの精神、文化をメッセージし続けています。



縄文の心を世界に伝えたい！

笹山縄文の精霊クリティ・イ・ヌンから4,500年前の縄文のぼっちゃんたちのメッセージを託され、この中条から共生と平和の時代をつくらうと「笹山うずまき旋隊火焰ジャー」(アペ、ウパシ、トイトイ)が立ち上がりました。応援団は「地球泉隊の一りんジャー」たちです。

講演「グレートジャーニー 人間の夢と未来」

縄文はとてもスケールが大きくダイナミックです。



関野吉晴さんは探検家であると同時に、医師、文化人類学者でもあります。1993年からは南アメリカの最南端から出発しアフリカのタンザニアまで10年かけて人類400万年の旅を自分の力だけで遡行する「グレートジャーニー」を敢行し、現在は手作りの丸木船「縄文号」でインドネシアから日本に向けての航海に挑戦中です。



オープニングは笹山火焰太鼓です。作曲は鼓童の山口幹文さんです。

中条には人情があります。人と人との繋がりがこそ、縄文の心です。人なくして文化なし、人なくして未来なし！人が手をつなげば町となり、人が血をつながれば時代となる。みんなが主役の中条に期待しています。

人気作家の田口ランディさんから中条へメッセージが届きました！



